

受け継ぐ、出水

Tracing the footsteps of the past: Izumi
계승해 나가는 이즈미

ツル博物館「クレインパーク」

「ツル・出水・ふれあい」をテーマにツルを代表とする出水の自然資料を収集・保管・展示し、学習の場や情報を提供しています。また、自然観察会や公開講座などを通じて自然環境に関する情報発信も行っています。



観光	Sightseeing 관광
----	-------------------

これまで、これからも ツルの飛来地 出水として

ツルの世界的な越冬地として有名な出水市。豊かな自然に育まれたこのまちは、個性豊かな温泉や、古くから残る武家屋敷群・島津家ゆかりの寺社など、伝統文化・歴史情緒あふれるまちとして訪れる人々を楽しませています。

At the juncture of past and future.
Izumi: a wintering ground for cranes.

Izumi is home to a world-renowned winter stopover for migratory cranes. Nurtured by its rich natural environment, the city is brimming with traditional culture and historical charm for visitors to enjoy: fascinating hot springs, a historic samurai-era townhouse district from bygone days, temples and shrines associated with the historic Shimazu clan, and much more.

지금까지도 앞으로도, 학 도래지 이즈미로서

세계적인 학(두루미)의 월동지로 유명한 이즈미시. 풍부한 자연이 길러낸 이 마을은 개성 넘치는 온천이나, 옛날부터 내려온 무가저택군·시마즈 가문의 유서 깊은 절과 신사 등 전통문화와 역사의 정서가 넘치는 도시로서, 관광객이나 방문자들을 즐겁게 해주고 있습니다.



ツル観察センター

出水平野で越冬するために集まってくるツルの群れを大パノラマで見渡せるツル観察センター。11月1日から3月下旬までのオープン期間内には多くの観光客が優美なツルの舞を見学しに訪れます。また、併設された「ツル保護センター」では、病気や傷ついたツルの保護や手当ををしています。





出水麓武家屋敷群

薩摩藩最初の外城として整備され、肥後との国境の地として歴代藩主も重要視していた出水麓武家屋敷群。建物がほぼ昔の形で残っており「竹添邸」、「税所邸」は屋敷内と庭を、また「武宮邸」は庭を一般公開しています。大河ドラマ「篤姫」のロケ地としても使用されました。



高野山公園

四季を通して利用できるレジャー施設があり、公園内にはローラースライダーなどの各種遊具をはじめ、森林空間にはテントサイトやバーベキュー施設などが整備されています。高尾野川沿いに併設された親水公園は、自然豊かな憩いの場として人気があります。

いずみ観光牛車

風光明媚な出水麓武家屋敷群をのんびりと牛車に揺られながら観光することができます。



公開武家屋敷「税所邸」

税所邸は、関ヶ原の戦いの前年(1599)年、加世田から移住を命ぜられ代々出水郷の要職を務めた税所家の屋敷です。屋敷内には雨天時の弓の練習場や隠れ部屋、抜け道と伝わるものなど当時の武士の生活が垣間見えます。出水市の指定有形文化財に指定されています。

受け継ぐ、出水

Tracing the footsteps of the past: Izumi
 계승해 나가는 이즈미

白木川内温泉

米ノ津川の支流・白木川内川の上流の山あいにある温泉。自然の中でゆっくりとくつろげる岩風呂が心地よく心も身体も癒してくれます。泉質は単純泉、リュウマチ、神経痛、胃腸病に効果があると言われています。



観光	Sightseeing
관광	관광

個性豊かな温泉と 四季折々の自然に ふれるまち

Fascinating and diverse hot springs and four distinct seasons showcase Izumi's natural splendor. At the juncture of past and future, Izumi: a wintering ground for cranes.

계성 넘치는 온천과 계절마다 색다른 자연을 느낄 수 있는 마을



湯川内温泉

紫尾山の北の麓に位置する湯川内温泉。湯船の底に敷き詰められた石の間からお湯が湧き出し、春から夏にかけて野鳥のさえずりが聞こえてくる風情のある温泉です。泉質は単純硫黄泉で、やけどやリュウマチ、婦人病に効果があると言われています。



温泉センター「もみじ」

露天風呂や大浴場、サウナなどが完備されさまざまな温泉を楽しめる施設です。健康増進と交流の場として親しまれています。





▲ 東雲の里あじさい峡

自然の山の起伏をそのまま生かして作られた庭園に約150種4万本のアジサイが咲き誇ります。アジサイのほかにも陶芸品、絵画、鉄鋼オブジェなどさまざまなアート作品を楽しむこともできます。

▼ 東光山公園

市街地にほど近い東光山の山頂にあるこの公園からは出水の田園風景、不知火海とそこに浮かぶ島々を遠く見渡すことができます。春には約430本の桜が咲き、多くの花見客が訪れます。



受け継ぐ、出水

Tracing the footsteps of the past: Izumi
 계승해 나가는 이즈미



紫尾神社

9月23日には「兵六踊り」が秋祭りで奉納される紫尾神社。江戸時代には薩摩藩主島津家から尊崇され、毎年3斗5升が祭料として寄付されていました。

歴史	History
역사	

時をつむぎ 未来へ引き継ぐ

Threads of the past, linked to the future.

시간을 쌓아 미래로 이어가다.



野間之関跡

関ヶ原の合戦前後(1600年頃)に設けられた薩摩の三大関所のひとつ。関守として八人の郷士が駐屯し、無証文の者は決して通れない峻厳な番所として広く知られていました。



木牟礼城跡

文治2年(1186年)、島津忠久が薩摩・大隅・日向三州の地頭職に任ぜられた際に家臣の本田貞親に命じ、山門院の木牟礼に築城しました。島津家の家臣が常駐し、5代貞久の代まで続きました。



野田郷武家屋敷群

薩摩の北の守りを固めるため、多くの郷士が配置されました。現在も当時をしのばせる玉石垣と武家門が残り、出水の文化財に指定されているものも多くあります。



鎮国山 感応禪寺

建久5年(1194年)、島津家初代忠久が創建し、臨済宗の祖・栄西禪師が開山した日本最古の禅寺です。境内には忠久から貞久まで島津家5代の墓碑「五廟社」が、本堂には県指定文化財の院隆作・十一面千手観音菩薩像や脇立四天王像など、貴重な文化財が多数所蔵されています。



十一面千手観音菩薩像

加紫久利神社

古来、薩摩二の宮として信仰の中心であった加紫久利神社。一度は社殿も老朽化し荒廃しかけてましたが、昭和36年に改築し現在の姿を取り戻しました。本殿に立派な鶴と亀の彫刻があること

から鶴亀神社として親しまれています。



受け継ぐ、出水

Tracing the footsteps of the past: Izumi
계승해 나가는 이즈미

文化

Culture
관광

これからも伝えていく ふるさとの心

The hometown spirit, passed on for future generations.

앞으로도 전승해 나갈 고향의 정신

高尾野町の兵六踊

紫尾神社の祭礼で奉納される、ユーモラスで活発な踊り。薩摩の武士・大石兵六が吉野の原で狐退治をする話(大石兵六夢物語)を一種の舞踏劇にしたものと言われ、県指定無形民俗文化財に指定されています。



出水市の種子島楽

出水麓地区に伝わるこの郷土芸能は、約400年前に第2代地頭の椋山久高が琉球からの帰途、種子島に立ち寄り特異な踊りを面白く思い、従者が各地に伝承したとも伝えられています。県指定無形民俗文化財に指定されています。



野田町 熊野神社の田の神舞

秋の彼岸に五穀豊穡・願成就を感謝する「願解き」として奉納されていたことが起源と言われ、後に秋の収穫祭「ボゼ」に奉納されるようになり、現在まで受け継がれています。県指定無形民俗文化財に指定されています。



野田町の山田楽

山田楽は、寛永14年、出水の地頭だった山田昌巖が天草一揆鎮圧に出陣した後、士気を鼓舞するためにつくたと伝えられています。現在は青木地区の方々による保存会が結成され、広く伝えられています。県指定無形民俗文化財に指定されています。

